



学校教育目標（令和2年度より）

◎ 人を愛し、人に愛されながら、夢や目標をかなえるために

- 1) 考えを形成し、伝え合うなかで集団の考えを深化・発展させる能力を身につける【知】
- 2) 他者の考えや思いを受け止めて聴き、寄り添う態度を身につける【徳】
- 3) 安全で健康的な生活を営むために、基本的な生活習慣を身につける【体】
- 4) 決まりを理解し、集団のなかで、協働・協調する姿勢を身につける【公】
- 5) 自身の意思を決定し、意図的・計画的に表現する実践力を身につける【開】

## 「嘘、三段活用」～練習は嘘つかない～

副校長 小林朋道

部活動に取り組んでいる3年生は、夏の大会まであと1ヶ月を切った競技もあると思います。ある陸上競技者が言った「嘘、三段活用」というものがあり、私のお気に入りの言葉の一つです。それは、「練習は嘘つかない」「流した汗は嘘つかない」「走った距離は嘘つかない」というものです。この三番目に当たるものは、それぞれ自分が取り組んでいることに置き換えてみてください。「振ったバット（ラケット・竹刀）は嘘つかない」でもいいですし、「放った（蹴った）シュートは嘘つかない」「奏でた（歌った）曲は嘘つかない」など、何でも構いません。これからの活動に是非この言葉を生かしてください。もちろん、「勉強は嘘つかない」や「覚えた単語（漢字）は嘘つかない」「解いた問題は嘘つかない」など、勉強や他の何にでも置き換えられます。

要は、自分に嘘をつかず、何事にも本気で取り組んでいくことが大事だということ意識して、みなさんも頑張ってください。

5月25日（木）には、涼しい気候の中、「SUNRISE～お互いを認め合える体育祭を～」のスローガンのもと、第55回体育祭が行われ、保護者の方も制限なしで、応援していただくことができました。

生徒の体育祭に対する意欲は、素晴らしいものがありました。どの学年も最初の学年練習から回を重ねるごとにチームワークが高まってきました。本番でも自分の競技が終わるとすぐに係活動に入る生徒の姿があり、全員リレーのバトンパスのすばらしさは、練習のたまものと実感させられました。まさに、一生懸命は楽しいと感じることができ、こんな素敵な体育祭を創り上げた生徒の力を強く感じました。

今回、体育祭実行委員長の閉会式での言葉を紹介いたします。

体育祭実行委員長 3年4組千葉星宙

みなさん、体育祭はどうでしたか。優勝することができたクラス、惜しくも優勝を逃したクラス、それぞれにたくさんの思いがあると思います。たしかに、勝ち負けも大切ですが、クラスの間々と協力して最後までやり遂げる、そしてこの体育祭を楽しんでくれたことを僕は大切だと思っています。

僕たち3年生は最後の体育祭でした。3年生にとっては、今後行われる全ての行事が最後になります。本日の体育祭のように、全力で目の前のことに取り組むことで、1・2年生に良い伝統を残していけるようにしましょう。1・2年生は今回の経験をもとに、希望が丘中学校の体育祭を更に発展させていってください。

